

連携だより

令和3年

5 月号

令和3年5月1日発行

独立行政法人 国立病院機構



呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>
E-mail 506-kure-renkei@mail.hosp.go.jp

5月の花 カキツバタ

理念

思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します



今月号のトピックス

- 科長交代のご挨拶 整形外科科長 山崎 琢磨……………1
呼吸器内科科長 妹尾 直……………3
- リウマチ・膠原病科紹介 リウマチ・膠原病科科長 徳永 忠浩……………3
- 呼吸器外科紹介 副院長 呼吸器外科科長 山下 芳典……………4
- 新採用医師紹介……………9
- 地域医療連携室 副看護師長交代のご挨拶 副看護師長 片山 千雪……………14

科長交代のご挨拶



整形外科科長
山崎 琢磨

この度、濱田宜和先生のご退職に伴い、4月1日付にて整形外科科長、兼リハビリテーション科長を拝命致しました山崎と申します。どうぞよろしくお願い致します。

当院では整形外科全般を扱う一般診療のほかに、専門性の高い診療外来を開設しており、呉地域のみならず県内外より多くのご紹介をいただき診療にあたっています。専門医は、その分野のリーダーとして専門性の向上を図るだけでなく、他分野にもアシスタントとして参加して、整形外科全般の医療の質の向上に努めています。また救命救急診療においても多発外傷や骨盤骨折などの重度外傷を含め、可能な限り積極的に治療を行っています。昨年度はコロナ禍もあり、病院を受診される患者さんの減少がみられたものの、当科の総手術件数は前年度を上回る837件（対前年比108%）でした。そのうち手術点数3万点以上の症例が約40%を占めており、専門性の高い診療をご提供できつつあると考えております。

当科における専門領域についてご紹介致します。

「骨・軟部腫瘍外科」：下瀬、藤森

当院は国立病院機構の中国地区がんセンターであり、また、当科は、全国に網羅された骨軟部腫瘍診断・相談担当施設でもあり、広島県下全域からの患者を受け入れ治療しています。主として、四肢や脊椎にできる原発性や転移性腫瘍の治療にあたっています。手術は術後のQOLを考え、可能な限り患肢温存とした上で、腫瘍が完全に治癒できるよう様々な分野の専門医と共同で集学的な治療を行っています。年間手術件数は60件前後ですが、常に最先端の診断および治療を提供することを使命と考え診療にあたっています。

「股関節外科」：山崎

小児や成人の股関節疾患に対して、それぞれの患者さんの病状に応じた治療法を選択しながら診療を行っています。

成人の股関節疾患に対する治療は、形成不全性股関節症で関節不安定性が疑われる場合などには今後の関節症の進行が危惧されるため、骨盤や大腿骨の骨切り術などの関節温存手術を、また、関節軟骨の失われた末期股関節症に対しては人工股関節置換術を行っています。人工股関節置換術は、正確な設置と術後脱臼防止のために、仰臥位で股関節の前外側から展開する手法（ALSアプローチ）をとっており、また人工関節の設置にはナビゲーションシステムを用いています。手術件数は年間100件を超えています。その他に、股関節内病変に対する治療として股関節鏡視下手術も積極的に行っています。

「膝関節外科」：高田

関節鏡を用いた最小侵襲手術から、高度に変形した膝に対する人工関節置換術まで幅広く行っております。

関節鏡による手術は、患者さんへの負担が小さくなり、術後の疼痛が軽減され、より早期に社会復帰が可能となっており、前十字靭帯損傷、半月板損傷といったスポーツ外傷・障害から、関節内遊離体、膝関節滑膜炎などの変性疾患、脛骨高原骨折、後十字靭帯脛骨付着部骨折といった外傷まで様々な疾患を可能な限り対象として行っています。

また高齢者に多い変形性膝関節症、大腿骨内顆骨壊死症などに対しては、ナビゲーションシステムを用いた人工膝関節置換術や高位脛骨骨切り術等を選択することにより、疼痛を除去するだけでなく患者さんのQOLの向上も目指しています。

「脊椎・脊髄外科」：力田

脊椎疾患には、頸椎、胸椎、腰椎の骨自体の疾患と、その中を走行する神経（脊髄、馬尾とそこからのびる神経根）の疾患が混在しています。

骨の疾患としては椎体骨折が最も多く、ほとんどは体幹装具で骨癒合可能ですが、長期の腰背部痛の原因となる偽関節を生じた患者さんには、経皮的椎体形成術（BKP）を行っています。

神経の疾患としては、加齢とともに増加する変性疾患（腰部脊柱管狭窄症、頸椎症性脊髄症など）の患者さんが多く、椎弓形成術を行っています。また、不安定性の強い腰椎すべり症などには椎弓切除にインスツルメントを用いた後方固定を併用しています。

その他、骨折などの外傷診療については、経験豊富な新進気鋭の医師を含め、全スタッフで積極的に治療に取り組んでいます。呉地域は高齢化率が高く、コロナ禍も重なり運動機能の低下した方が多く見受けられ、骨折を受傷される患者さんが増加しています。また、損傷度が大きく治療に難渋する骨折を受傷される患者さんも多く来院されます。そのようなニーズに応えるべく全力で診療にあたっておりますので、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



呼吸器内科科長
妹尾 直

この度令和3年4月1日より中野喜久雄先生にかわり呼吸器内科診療科長を拝命いたしました。

現在、呼吸器内科では原発性肺癌、間質性肺炎、慢性閉塞性肺疾患、気管支喘息など多岐に渡る分野の疾患が共存し、それぞれの疾患に関して新たな治療法が出てきております。肺がんの分野では疾患原因遺伝子に対する治療が発展していますが、新たにがんゲノム検査をおこなうことで、これまでの遺伝子に対する分子標的治療に加えて有効な遺伝子変異が発見され、治療の可能性を模索することができるようになっております。間質性肺炎ではステロイド治療から抗線維化薬主体へ治療の変貌がおきており、気管支喘息では生物製剤の出現により、重症喘息の生活の質が著明に向上しております。当院では、これらの治療を積極的に導入し、高齢化しつつある呉地域のニーズに応えられるように診療を進めていく所存であります。

また、近年COVID-19感染症による猛威が全世界を駆け抜けておりますが、昨今もその猛威が衰える様相はみせておりません。この脅威に対しては呉地域で診療をされているすべての先生に御支援いただき、この感染症を抑え込めるように尽力していきたいと考えております。

今後とも末永くよろしくお願い申し上げます。

リウマチ・膠原病科紹介



リウマチ・膠原病科科長
徳永 忠浩

貴院におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。新年度の2021年4月より当院リウマチ・膠原病科へ初めて常勤医師が着任して新たなスタートを切りましたので、謹んでご挨拶申し上げます。

当科は、2012年4月より、広島大学病院リウマチ・膠原病科からの非常勤医師による週1日の外来診療から始まり、患者数の増加に伴い、2018年4月より外来枠は週2日へ増えました。このたび、徳永忠浩（科長）、須磨治道、佐藤真由の常勤医師3名体制となり、外来枠は週3日（月・木・金）へ増えたとともに、入院治療が必要な症例についても対応することが可能になりました。

リウマチ・膠原病疾患の可能性が疑われる症例など何かございましたら、いつでもお気軽に当科へご相談いただければ幸いです。呉地域の医療者の皆様のご期待に応えることができるよう、当科医師3名で努めて参る所存です。今後ともご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



呼吸器外科のご紹介



貴院におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より当科に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、コロナ禍にて何かとご苦勞されておられることと案じております。新年度を迎えるのにあたり、ご挨拶申し上げますとともに、当科で行っている手術や取り組みなどについて紹介させていただきます。

さて、当科はスタッフを一新し山下芳典(副院長兼科長)、三村剛史(医長)、坪川典史の呼吸器外科専門医3名に、田所和樹のレジデントを加えた4名体制で診療を行っております。肺がん手術を中心に、縦隔腫瘍、気胸など一般胸部外科対象疾患すべてに対応しており、低侵襲手術を目指した最新の手術と、きめ細かい周術期管理による合併症発生を可能な限り最小限とした最新の医療を提供しています。

【当科で採用している胸腔鏡下手術について】

ほとんどの手術において最新の3D内視鏡システムを使用した胸腔鏡下手術(VATS)を行い、できるだけ患者さんの体に優しい低侵襲手術を心がけています。肺切除の代表的な術式である肺葉切除や区域切除に対しては2.5cm, 1.5cm, 1.5cm, 0.5cm程度の皮膚切開4箇所を作成し、そこからエネルギーデバイスや自動縫合器を用いて行います。手術スタッフ全員がサングラスのような円偏光メガネをかけることにより、胸の中をモニターで3次元、つまり立体的に見ながら手術を進めます(図1)。手術に携わる全ての者が立体的な同じ視野を共有し、さらにモニターによる拡大視も合わさって、より繊細な手術が可能となりました。手術時間短縮や出血量減少などの安全性向上繋がり、さらには若手外科医教育にも好影響することを論文や学会で報告してきました^{文献4, 7, 13, 15}。傷が小さくなることにより、見た目だけでなく痛みの軽減や術後早期の回復などにも繋がり、患者さんの体に優しい質の高い手術を提供することが可能となります。また新しい手術器具も積極的に取り入れています。特に肺実質切離が可能なマイクロ波メスを用いた手術の開発は、肺区域切除など難易度の高い手術に有用であることを報告しており^{文献2, 6}、今後学会などでも積極的に発信していく予定です。



図1 3D内視鏡システムを使用した胸腔鏡手術の風景です。手術に携わるスタッフは円偏光メガネを装着してモニター下で手術を進めています。

【肺がんに対する手術について】

肺癌診療ガイドラインでは臨床病期2期までと一部の3期の原発性肺がん(非小細胞肺がん)が手術療法の適応として挙げられ、当科もガイドラインを基本に手術適応を決定しています。最近では平均寿命の延長・高齢化に伴い、肺切除を過去に経験した方で、さらに他肺葉の切除を考慮しなけ

ればならない患者さんや、超高齢で肺機能を可能な限り温存し、かつ根治性を目指した手術を希望される患者さんも増えています。2021 年度には 90 歳以上の患者さんに対して複数名の肺切除を行い、いずれも元気に退院していただくことができました。一例として 94 歳の患者さんでは胸腔鏡下に複雑な右肺上葉区域 (S1a+2) 切除術を行い (手術時間 2 時間 30 分、出血量少量)、合併症無く 1 週間で退院されました。我が国でも特に高齢化の進んでいる呉市において、肺がんに対する外科療法のニーズに応えるべく、病気の進行度や患者さんの臓器の機能 (呼吸機能や心機能など) など個々の状態を総合的に判断し、手術適応となれば患者さんやご家族に親身になって提案させていただきます。

【周術期について】

手術が必要となった患者さんの多くは、手術の前日に入院していただきます。クリニカルパスに沿って、多くの方が術後 7-10 日程度でお元気に退院されます。中には合併症を起こされ退院が長引く方もいらっしゃるの事実ですが、入院前より積極的な呼吸リハビリテーション・栄養療法・口腔ケアを多職種チームで行っており、以前よりも合併症の遭遇機会は減少しています。術後も当日から無理なく動き始めます。安全を確認した上で可能ならば立っていただき (図 2) 食事也开始することにより、最も懸念される肺炎などの合併症発症の予防に努めています。



図 2 術後当日に行う超早期離床の風景です。医師、看護師、理学療法士らの介助のもと、当日は無理なく立位、食事開始を行っており、合併症予防にも大きく貢献しています。

【呼吸器外科手術件数について】

2017 年以降手術件数は 200 件前後／年で推移していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により 2020 年度は 163 件／年と前年 216 件より大幅に減少しました (表 1)。特に下半期での減少が顕著であり、コロナ禍に伴う検診控えが大きく影響したと考えられます。しかし我が国における肺がんの発症数は年間 12 万人とも言われており、今後皆様の施設における受診や検診などで指摘される事例が増えてくるのでは、と考えています。進行し

た状態で肺がんと診断されることが多くなることも予想され、手術適応となったとしても、やや難しい手術 (気管支・血管形成術や術前補助化学放射線療法後の手術など) を選択せざるを得ない患者さんが増えるかもしれません。手術により治癒が期待される患者さんには積極的に提案させていただきますので、気軽にご紹介いただければ幸いです。

表 1 手術対象疾患 (令和 2 年度)

疾患内訳	件数	術式内訳	件数
原発性肺がん	91	肺葉切除	45
転移性肺腫瘍	29	肺区域切除	30
肺良性腫瘍など	4	肺部分切除 (含むブラ切除)	60
気胸・囊胞性肺疾患	11	縦隔腫瘍切除	8
縦隔腫瘍	8	縦隔鏡下リンパ節生検	6
縦隔リンパ節腫大	6	その他	14
悪性胸膜中皮腫	2		
臃胸	3		
胸壁腫瘍	3		
その他	6		
合計	163	合計	163

【研究や論文について】

当科は JCOG (Japan Clinical Oncology Group)や WJOG (West Japan Oncology Group), NEJSG (North East Japan Study Group), 瀬戸内肺がん研究会 (Setouchi Lung Cancer Group) の参加施設であり, 添付資料 1 のように数多くの多施設共同研究試験に積極的に参加しています. また当科独自の研究開発も積極的に行っており, 学会発表や論文発表を目指しています. 最近 5 年間における若手外科医も含めた和雑誌・英雑誌の一覧を添付資料 2 に記載しています. もしご興味などございましたら, ご一報いただければ送付させていただきます.

【スタッフ一覧】

1. 山下芳典 副院長兼呼吸器外科長 昭和 57 年卒 呼吸器外科専門医
2. 三村剛史 医長 平成 11 年卒 呼吸器外科専門医
3. 坪川典史 平成 20 年卒 呼吸器外科専門医
4. 田所和樹 平成 29 年卒

【外来初診担当医】

山下芳典：月曜日(午後) 木曜日(午前)
三村剛史：月曜日(午前) 水曜日(午前)
坪川典史：木曜日(午前)

地域の先生方への情報提供に努め, とともに肺がん診療を中心に高めていきたいと存じます. お困りの症例などありましたら, 一度ご相談いただければ幸いです. 紹介の可否で迷われる症例がございましたら電話, もしくは下記メールにてご相談ください. 個々の患者さんにあわせた最善の手術を提供していく所存ですので, 今後ともどうぞよろしくお願い致します.

何かと不便の多い今日ですが, この状況が一日も早く解消され, 平穏な日々が戻りますようお願い申し上げます.

令和 3 年 4 月

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター呼吸器外科
科長 山下芳典 yamashita.yoshinori.tr@mail.hosp.go.jp
医長 三村剛史 mimura.takeshi.gp@mail.hosp.go.jp
電話 0823-22-3111 (病院代表)

添付資料 1

【取り組んでいる臨床試験や治験など】

-当科主導での研究題目-

1. 高齢者または低肺機能を合併する肺癌患者に対する術後包括的リハビリテーションの評価.
2. 肺切除後肺痿の予測に対する麻酔器モニターを用いた術中エアリーク量測定の有用性の検証.
3. 若年者自然気胸術後の胸腔ドレーン長が術後疼痛に与える影響の検討.
4. 原発性肺癌手術時の胸膜プラークの有無と臨床病理学的特徴・予後との関連について.

-多施設共同研究-

1. BR.31 MEDI4736 (国際共同治験) アジュバント治療のプロスペクティブ二重盲検プラセボ対照ランダム化第 III 相比較試験.
2. I/II 期非小細胞肺癌に対する選択的リンパ節郭清の治療的意義に関するランダム化比較試験 (JCOG1413).
3. 高悪性度神経内分泌肺癌完全切除例に対するイリノテカン+シスプラチン療法とエトポシド+シスプラチン療法のランダム化比較試験 (JCOG1205/1206).
4. 胸部薄切 CT 所見に基づく肺野型早期肺癌に対する縮小切除の第 II 相試験 (JCOG0804/WJCOG4507L).
5. 肺癌末梢小型非小細胞肺癌に対する肺葉切除と縮小切除 (区域切除) の第 III 試験 (JCOG0802/WJOG4607L).
6. 胸部薄切 CT 所見に基づくすりガラス影優位の cT1N0 肺癌に対する区域切除の非ランダム化検証試験 (JCOG1211).
7. 特発性肺線維症 (IPF) 合併臨床病期 I 期非小細胞肺癌に対する縮小手術に関するランダム化比較試験第 III 相試験 (JCOG1708).
8. 高齢者肺癌手術に対する ADL の転帰を評価する前向き観察研究 (JCOG1710A).
9. 肺葉切除高リスク臨床病期 IA 期非小細胞肺癌に対する区域切除と楔状切除のランダム比較試験 (JCOG1919)
10. 胸部薄切 CT 所見に基づく早期肺癌に対する経過観察の単群検証的試験 (JCOG1906)
11. 病理学的 N2 非小細胞肺癌に対する術後放射線治療に関するランダム化比較第 III 相試験 (JCOG1916)
12. 高齢者非小細胞肺癌完全切除後病理病期 IA(T1bN0M0)/IB/II/IIIA 期症例の術後補助化学療法に対する S-1 の連日投与法および隔日投与法のランダム化第二相試験 (SLCG1201 試験).
13. 特発性肺線維症(IPF)合併非小細胞肺癌に対する周術期ピルフェニドン療法の術後急性憎悪抑制効果に関する第 III 相試験『PIII-PEOPLE study』 (NEJ034).
14. 特発性肺線維症(IPF)合併非小細胞肺癌手術例における、IPF および術後 IPF 急性憎悪に関連するバイオマーカー解析研究 (NEJ036B).
15. 悪性胸膜中皮腫の前方視的データベース研究肺癌登録合同委員会.
16. 肺癌患者における癌細胞の PD-L1 タンパク発現と患者の栄養状態に関する後方視的研究
17. 高齢者肺癌に対する外科治療の安全性と有効性を評価するための多施設共同前向き調査研究.
18. 2021 年に外科治療を施行された肺癌症例のデータベース研究. 肺癌登録合同委員会 第 11 次事業.

【論文一覧（最近 5 年間に掲載された当科が筆頭あるいは指導の和・英論文）】

1. Kagimoto A, Mimura T, Yamashita Y: A survived case of penetrating neck injury with intrathoracic organ damage. *Surgical Case Reports*. 2021; 7: 78 <https://doi.org/10.1186/s40792-021-01163-1>. Online ahead of print.
2. Mimura T, Yamashita Y: Lung segmentectomy with novel microwave surgical instrument (Acrosurg. Revo). *Asian Journal of Endoscopic Surgery*. 2021 Feb 11. doi: 10.1111/ases.12921. Online ahead of print.
3. Hirai Y, Yamashita Y, Mimura T: Negative pressure wound therapy for broncho-pleural fistula with collapsed lung. *General Thoracic and Cardiovascular Surgery*. 2021 Jan 5. doi: 10.1007/s11748-020-01569-y. Online ahead of print.
4. Mimura T, Yamashita Y: Video-assisted thoracoscopic surgery using a three-dimensional thoracoscopic system as an educational tool for surgical trainees in general thoracic surgery. *General Thoracic and Cardiovascular Surgery*. 2021; 69: 511-515.
5. Kagimoto A, Mimura T, Yamashita Y: Severity of emphysema as a prognosticator of resected early lung cancer: an analysis classified by Goddard score. *Japanese Journal of Clinical Oncology*. 2020; 50: 1043-1050.
6. Mimura T, Yamashita Y: Safety of a Novel Microwave Surgical Instrument for Lung Parenchyma Dissection During Segmentectomy. *The Annals of Thoracic Surgery*. 2020; 109: 1692-1699.
7. Mimura T, Yamashita Y: Efficacy of complete video-assisted thoracoscopic surgery lobectomy using the three-dimensional endoscopic system for lung cancer. *General Thoracic and Cardiovascular Surgery*. 2020; 68: 357-362.
8. Mimura T: Complete transection of the left main bronchus caused by blunt thoracic trauma in a child treated by bronchoplasty and lung parenchyma preservation. *General Thoracic and Cardiovascular Surgery*. 2016; 64: 113-5.
9. 上垣内篤, 三村剛史, 山下芳典: 腫瘍径 7cm 超の低悪性度胎児型腺癌の 1 切除例. *肺癌*. 2020; 60: 995-1000.
10. 鍵本篤志, 三村剛史, 山下芳典: 外傷性胸骨骨折に対する早期の胸骨固定術. *胸部外科*. 2019; 72: 1076-1079.
11. 鍵本篤志, 三村剛史, 山下芳典: 3D 内視鏡システムを用いて横隔膜縫縮術を施行した横隔膜弛緩症の 1 例. *日本呼吸器外科学会雑誌*. 2018; 32: 94-98.
12. 村上千佳, 三村剛史, 山下芳典: 若年者に発生した肺原発筋上皮腫の 1 切除例. *日本呼吸器外科学会雑誌*. 2018; 32: 594-599.
13. 三村剛史, 山下芳典: 肺癌に対する 3D 完全胸腔鏡下肺葉切除術の有用性 傾向スコア解析による比較検討. *広島医学*. 2018; 71: 469-474.
14. 山下芳典: チーム医療のコラボレーションを遂行するための TCSA (Total Care Support Association)の試み. *医療*. 2018; 72: 172-176.
15. 三村剛史, 山下芳典: 三次元内視鏡システムを用いた完全胸腔鏡下肺葉切除術の有用性. *日本呼吸器外科学会雑誌*. 2017; 31: 579-585.
16. 山下芳典: がん患者の代謝と栄養管理. 東口高志, 編. *血液がん患者の栄養療法*, 医薬ジャーナル. 2017; 123-126.

新任医師の紹介

リウマチ・膠原病科

徳永 忠浩



専 門	リウマチ・膠原病診療
資格等	日本内科学会認定内科医、日本リウマチ学会リウマチ専門医、日本リウマチ学会リウマチ指導医
趣 味	ジョギング、読書
ご挨拶	この度、リウマチ・膠原病科科長として赴任して参りました徳永忠浩と申します。当科は2021年4月1日より常勤医師3名体制で新設され、一同身の引き締まる思いです。呉地区のリウマチ・膠原病診療および地域医療へ少しでも貢献できるよう精一杯努めて参ります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

リウマチ・膠原病科

須磨 治道



専 門	リウマチ・膠原病診療
資格等	
趣 味	スポーツ観戦
ご挨拶	呉市を中心とした地域医療に少しでも貢献できるように頑張りたいと思います。

形成外科

児島 直



専 門	形成外科一般
資格等	
趣 味	
ご挨拶	お役に立てるよう力を尽くしますので、よろしくお願い致します。

脳神経内科

金谷 雄平



専 門	脳神経内科
資格等	日本内科学会認定内科医、日本神経学会神経内科専門医
趣 味	読書
ご挨拶	4月よりお世話になります金谷雄平と申します。微力ではございますが、呉地域の医療に貢献できるよう努めてまいります。何卒宜しくお願い致します。

放射線科

植田 太郎



専 門	放射線治療一般
資格等	
趣 味	YouTube鑑賞
ご挨拶	同じ病気の患者さんでも、訴えは様々です。ひとりひとりの患者さんに合わせたオーダーメイドな医療を提供できるよう日々研鑽を積んでいます。

循環器内科

政田 賢治



専 門	循環器一般、心臓超音波、心臓リハビリテーション
資格等	日本内科学会認定内科医、日本循環器学会認定循環器専門医、日本超音波医学会認定超音波専門医、日本心エコー図学会認定SHD心エコー図認証医、日本心臓リハビリテーション学会認定心臓リハビリテーション指導士
趣 味	スポーツジム通い
ご挨拶	2021年度より赴任しました政田賢治と申します。循環器内科学の中でも心臓超音波を専門としています。循環器診療一般にも幅広く取り組んでいきます。宜しくお願い致します。

整形外科

小田 祥大



専 門	
資格等	
趣 味	硬式テニス
ご挨拶	精一杯頑張ります。 よろしくお願い致します。

外科

秋本 修志



専 門	外科、移植外科、透析外科、消化器外科
資格等	日本外科学会外科専門医、日本移植学会移植認定医
趣 味	サッカー、音楽
ご挨拶	微力ではありますが、少しでも皆様のお力になれるよう励んで参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

呼吸器外科

坪川 典史



専 門	呼吸器外科
資格等	外科専門医、呼吸器外科専門医
趣 味	ランニング
ご挨拶	呼吸器外科の坪川典史と申します。呉医療センターには3回目の勤務となります。出身地である呉で働くことができ、とても嬉しいです。日々頑張っていきたいと思いますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

呼吸器内科

荒木 佑亮



専 門	呼吸器内科
資格等	日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本内科学会認定内科医
趣 味	スポーツ観戦
ご挨拶	呉地区の呼吸器診療に貢献できるよう努力いたしますのでよろしくお願いいたします。

心臓血管外科

平岡 俊文



専 門	心臓血管外科
資格等	日本外科学会専門医、日本心臓血管外科学会専門医、胸部ステントグラフト指導医、腹部ステントグラフト指導医、浅大腿動脈ステントグラフト実施医
趣 味	ロードバイク
ご挨拶	呉は医師として働き始めた土地であり、思い入れのある場所です。心臓・大血管疾患で困っている患者様のお役に立てるように誠意をもって治療させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

精神科

大村 淳



専 門	精神科一般
資格等	日本精神神経学会専門医および指導医、広島県アルコール健康障害サポート医(専門)、クロザリル登録医、コンサータ・ビバンプ登録医
趣 味	音楽鑑賞、読書、サウナ、漫画を読む
ご挨拶	若輩者ですがよろしくお願い致します！

精神科

瀬分 盛央



専門 精神科
資格等
趣味 外食、ドライブ
 平成30年度にも1年間呉医療センターで勤務していました。
ご挨拶 呉の町が好きなので戻ることができ嬉しく思います。地域のみなさまのお役に立てるよう頑張ります。

外科

田妻 昌



専門 消化器外科
資格等 日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、消化器がん外科治療認定医
趣味 大相撲観戦、サッカー
ご挨拶 呉の地域の方のためにがんばります。

循環器内科

金川 宗寛



専門 循環器内科
資格等
趣味 スキー、マラソン
 広島市立安佐市民病院で2年間初期研修を行い、4月から循環器内科として勤務します。まだ至らない点が多いと思いますが、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

腎臓内科

平川 稔明



専門 腎臓内科医師
資格等
趣味 野球(カープ)
ご挨拶 未熟者ですが1つずつできることを増やして頑張っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

形成外科

小澤 茜



専門 形成外科一般
資格等
趣味 大学時代は硬式テニス部でした。
ご挨拶 誠心誠意、診療いたします。何卒宜しくお願い申し上げます。

リウマチ・膠原病科

佐藤 真由



専門
資格等
趣味 トロンボーンを吹くこと、宝塚観劇
ご挨拶 この4月よりリウマチ・膠原病科で勤務します。まだまだ未熟ではありますが、患者さんから相談しやすいと思っていただけるような存在を目指して精進してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

整形外科

上妻 陽介



専 門 整形外科

資格等

趣 味 サッカー

ご挨拶

呉の医療に貢献できるように頑張りますので、よろしくお願いします。

外科

山口 真治



専 門 外科(消化器)

資格等

趣 味 ドライブ

ご挨拶

呉生まれ、呉育ちです。初期研修2年間も呉医療センターでお世話になりました。今後とも地元の医療に貢献できるよう精一杯頑張りますので何卒よろしくお願いします。

外科

鈴木 可南子



専 門 外科

資格等

趣 味

ご挨拶

地域のために頑張ります。

泌尿器科

坂本 勇樹



専 門 泌尿器科一般

資格等

趣 味 コーヒー、旅行

ご挨拶

呉医療センターで初期研修を行い、引き続き泌尿器科医として勤務させていただくことになりました。毎朝豆を挽いてコーヒーを飲んでます。逆に飲めない日は頭が回らず地獄です。おいしい豆や店などありましたら教えていただけたら幸いです。一日でも早く呉の泌尿器科診療に貢献できるよう精進してまいります。今後とも何卒よろしくお願いします。

小児科

鈴木 伸



専 門

資格等

趣 味 テニス

ご挨拶

よろしくお願いします。

産婦人科

豊田 祐里子



専 門 産婦人科

資格等

趣 味 美味しいものを食べる

ご挨拶

中国労災病院での2年間の初期研修を終え、今年から産婦人科医として勤務することになりました。未熟者ですが、どうぞよろしくお願い致します。

腎臓内科

野口 真路



専 門 腎臓内科一般

資格等

趣 味 テニス

2021年4月より呉医療センター腎臓内科に配属となりました野口真路と申します。精一杯尽力いたしますので、何卒ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

ご挨拶

麻酔科

宮地 由樹



専 門 麻酔科一般

資格等

趣 味 バイオリン

尾道総合病院より参りました。呉地域の医療に貢献できるよう努めてまいります。御指導御鞭撻の程、宜しくお願い致します。

ご挨拶

麻酔科

田野 由紀子



専 門 麻酔全般

資格等

趣 味 テニス、美味しいものを食べる

呉の医療に貢献できるよう日々頑張っております。これからよろしくお願致します。

ご挨拶

精神科

白鹿 晶子



専 門 精神科一般

資格等 日本精神神経学会専攻医

趣 味 音楽鑑賞、映画鑑賞

まだまだ至らないことも多いかと存じますが、誠心誠意診療に取り組もうと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

ご挨拶

精神科

服部 慎



専 門 精神科

資格等 日本精神神経学会専攻医、認定健康スポーツ医

趣 味 弓道

まだまだ若輩の身ではありますが、精一杯頑張りますので、ご助力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

ご挨拶

呼吸器外科

田所 和樹



専 門 呼吸器外科

資格等

趣 味 カラオケ、スノーボード

外科4年目の田所と申します。精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

ご挨拶

消化器内科

菅田 修平



専門 消化器一般

資格等

趣味 テニス、野球観戦

ご挨拶 令和3年度から消化器内科レジデントとして来た、菅田修平と申します。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

外科

清水 春菜



専門 心臓血管外科全般

資格等 胸部ステントグラフト実施医、腹部ステントグラフト実施医

趣味 お菓子作り

ご挨拶 今年度より赴任致しました卒後5年目の清水春菜と申します。微力ですが先生方のお力になれるよう尽力して参ります。末梢血管疾患、下肢静脈瘤も積極的に治療します。お困りの患者様がいらっしゃれば是非ご紹介をお願い致します。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

地域医療連携室 副看護師長交代のご挨拶



副看護師長
片山 千雪

4月より地域医療連携室に着任いたしました副看護師長の片山千雪と申します。

入退院支援センターと地域医療連携室、病棟との協働により、入院前から退院後を見据えた退院支援をスムーズに行い、急性期病院として当センターの役割機能を果たしていきたいと考えています。

そのためにも患者様の訴えをしっかりと聴き、退院後の生活を踏まえた療養環境を整えること、地域の医療機関様とよい連携を図っていけるように努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

がんサロンのご案内

日時：5月7日（金）
14：00～15：00

場所：外来棟4階
地域医療研修センター 第1・2
内容：「感染予防について」

乳がんサロンのご案内

日時：5月27日（木）
14：00～15：00

場所：外来棟4階
地域医療研修センター 第1・2
内容：「乳癌治療のトピック」

経腸栄養分野の誤接続防止コネクタへの切り替えについてのお知らせ

経腸栄養分野における接続コネクタは国際規格（ISO）となり、新規格製品への変更が行われます。当院におきましては、令和3年6月1日に切り替えを予定しています。患者様にご迷惑がかからないよう、地域の皆様と十分な連携を図り対応させていただきたいと思います。何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、下記URLをご確認ください。

誤接続防止コネクタの国内導入について(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medical-safety-info/0185.html>

医療安全管理室
栄養サポートチーム

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間	8:30~17:15	0823-22-3111
土・日および夜間	17:15~8:30	0823-23-1020



国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター外来医師専門領域一覧表（2021.5.1.現在）

診療科名	医師名	役職	専門領域	外来診察日
内分泌・ 糖尿病内科	久保田 益亘	科長	糖尿病、甲状腺疾患、脂質異常症、動脈硬化	月・水
	吉井 陽子	医師	糖尿病・内分泌疾患（原発性アルドステロン症の診断と治療）	火・金
	城山 枝里	医師	糖尿病・内分泌・代謝疾患	火・木
	岡本 由紀子	非常勤医師	糖尿病・内分泌・代謝疾患	金
腎臓内科	高橋 俊介	科長 透析室長	腎臓病、血液透析、腹膜透析、アフェレシス、透析アクセス手術、透析アクセスインターベンション	火・金 月・木（シャント外来）
	吉田 健	医師	腎臓病、血液透析、透析アクセスインターベンション	水 月・木（シャント外来）
	野口 真路	医師	腎臓病、透析	火
	平川 稔明	医師	腎臓病、透析	金
血液内科	伊藤 琢生	科長 化学療法室長	血液疾患	月 火（偶数週）
	木戸 みき	医師	血液疾患	木 火（奇数週）
	木田 迪子	医師	血液疾患	水
	坂本 葵	医師	血液疾患	水
放射線腫瘍科	幸 慎太郎	科長	放射線治療一般、高精度放射線治療（強度変調放射線治療、脳・体幹部定位照射）	月・水・木
	植田 太郎	医師	放射線治療一般	火・木・金
腫瘍内科	平田 泰三	非常勤医師	がんの抗がん剤治療、内分泌治療、分子標的治療	金（午前のみ）
リウマチ・ 膠原病科	徳永 忠浩	科長	リウマチ、膠原病	木・金（午前）
	須磨 治道	医師	リウマチ、膠原病	月
	佐藤 真由	医師	リウマチ、膠原病	金（午後）
呼吸器内科	妹尾 直	科長	肺がん、呼吸器一般	月・水
	福原 和秀	医師	肺がん、呼吸器一般	火・水
	荒木 佑亮	医師	肺がん、呼吸器一般	月・木
	三登 峰代	医師	肺がん、呼吸器一般	金
呼吸器外科	山下 芳典	副院長 科長 医療安全管理 部長	呼吸器外科一般、肺癌、縦隔腫瘍、胸腔鏡手術、術前後の補助化学療法、栄養管理	月（午後） 木（初診）
	三村 剛史	医長	呼吸器外科一般、肺癌、縦隔腫瘍、胸膜中皮腫、自然気胸、胸腔鏡手術（3D-VATS）	月（一般、中皮腫外来） 水（一般、気胸外来）
	坪川 典史	医師	呼吸器外科一般、肺癌、縦隔腫瘍、胸腔鏡手術	木（午前）
	田所 和樹	医師	呼吸器外科一般	

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター外来医師専門領域一覧表 (2021. 5. 1. 現在)

診療科名	医師名	役職	専門領域	外来診察日
循環器内科	杉野 浩	科長 内科系診療部長 心臓センター 副部長	冠動脈カテーテル治療、下肢動脈カテーテル治療、ペースメーカー、高血圧、循環器一般	木
	岡 俊治	医長	冠動脈カテーテル治療、下肢動脈カテーテル治療、冠動脈 CT 画像診断、心臓領域の超音波診断	月
	木下 晴之	医師	循環器一般、心血管カテーテル治療、ペースメーカー	金
	下永 貴司	医師	循環器一般、心血管カテーテル治療、心臓リハビリテーション、冠動脈 CT 画像診断、下肢動脈インターベンション	水
	政田 賢治	医師	循環器一般、心臓領域の超音波診断、心臓リハビリテーション	水
	住元 庸二	医師	循環器一般、心血管カテーテル治療、心臓弁膜疾患	火
	柏原 彩乃	医師	循環器一般	木（隔週）
	金川 宗寛	医師	循環器一般	木（隔週）
心臓血管外科	今井 克彦	科長 心臓センター 部長	成人心臓血管外科全般（特に弁膜症・心不全）、不整脈治療全般（デバイス、外科的アブレーション）	火・木（午前）
	平岡 俊文	医師	成人心臓血管外科全般、虚血性心疾患、弁膜症、大動脈疾患	木（午後）・金
	清水 春菜	医師	成人心臓血管外科全般	
脳神経内科	鳥居 剛	科長 医療情報部長	脳卒中、頭痛、認知症、神経難病、	月
	倉重 毅志	医師	脳神経内科一般、神経難病（神経変性疾患、筋疾患、遺伝性神経疾患）、神経病理学	火（午後） 水（午前）
	杉浦 智仁	医師	脳神経内科一般、神経電気生理検査（神経伝導検査、筋電図）、内科一般	木（午後） 金（午前）
	同道 頼子	医師	脳神経内科一般	月（午前）
	村尾 智美	医師	脳神経内科一般	木（午前）
	金谷 雄平	医師	脳神経内科一般	金（午後）
脳神経外科	大庭 信二	統括診療部長	脳卒中全般、脳血管障害（脳動脈瘤・脳動静脈奇形・脳梗塞等）に対する開頭手術・脳血管内治療、脳腫瘍全般、頭部外傷の治療および後遺症診断、機能的脳神経外科手術全般（難治性疼痛・顔面痙攣）、小児奇形（水頭症・他）	月・水
	磯部 尚幸	科長	脳卒中、脳腫瘍、頭部外傷	月・木
	伊藤 陽子	医長 脳ドック センター長	機能的脳神経外科（脊髄刺激療法を含む）、小児脳神経外科、てんかん	水・木
	大西 俊平	医師	脳腫瘍、脳卒中、脳血管内治療	月・水
	前田 祐吾	医師	脳神経外科全般	

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター外来医師専門領域一覧表（2021.5.1.現在）

診療科名	医師名	役職	専門領域	外来診察日
消化器内科	高野 弘嗣	副院長 科長 地域医療連携 部長	肝臓病、ウイルス性肝炎	火・木
	河野 博孝	肝臓内科医長	肝臓疾患、消化器科一般	月・水
	桑井 寿雄	医長 内視鏡 センター長	消化管（食道・胃・小腸・大腸）	月・金
	山口 厚	医長	胆・膵疾患、消化器一般	火・金
	楠 龍策	医長	消化管（食道・胃・小腸・大腸）	火・木
	田丸 弓弦	医師	消化管（食道・胃・小腸・大腸）	水
	和田 薫	医師	消化器一般	金（午後）
	濱田 拓郎	医師	消化器一般	月
	森内 里歩	医師	消化器一般	
	菅田 修平	医師	消化器一般	水
外科	田代 裕尊	科長 臨床研究部長	消化器外科、肝臓外科、移植外科（腎）	月（午後） 金（第1、3、 5の午後）
	清水 洋祐	医長 地域医療連携 室長	消化器外科、下部消化管外科、腸閉塞など腹部救急 疾患、内視鏡外科（大腸）	金
	首藤 毅	医長	肝胆膵外科、膵癌・胆道癌の手術および集学的治 療、肝胆膵脾疾患に対する内視鏡外科手術	水
	尾上 隆司	医長	消化器外科、肝胆膵外科、移植外科、内視鏡外科（肝、 脾）	月
	鈴木 崇久	医長	上部消化管外科、内視鏡外科（食道・胃）、 切除不能上部消化管がんに対する抗がん剤治療	火・金（午前）
	田澤 宏文	医長	消化器外科、上部消化管外科、内視鏡外科（食道・ 胃）	火
	嶋田 徳光	医師 感染症科長	消化器外科、下部消化管外科、ヘルニア外科、内視 鏡外科（大腸）	木
	羽田野 直人	医師	消化器外科、肝胆膵外科、内視鏡外科	水
	佐田 春樹	医師	消化器外科、下部消化管外科	木
	秋本 修志	医師	消化器外科、移植外科、ヘルニア外科	月（午前）

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター外来医師専門領域一覧表（2021.5.1.現在）

診療科名	医師名	役職	専門領域	外来診察日
乳腺外科	重松 英朗	科長	乳癌診断・手術・治療、乳腺一般	月・火・水
	板垣 友子	医師	乳癌診断・手術・治療、乳腺一般	月・火・水
	木村 優里	医師	乳癌診断・手術・治療、乳腺一般	月・火・水
	安井 大介	非常勤医師	乳癌、乳腺一般	金
緩和ケア	砂田 祥司	科長 緩和ケア センター部長	緩和ケア、消化器外科	火・木
整形外科	下瀬 省二	院長	骨・軟部腫瘍外科、骨粗鬆症	月・木
	山崎 琢磨 人工関節センター	科長 リハビリテー ション科科 長・人工関節 センター長	股関節外科、人工関節	水
	藤森 淳	医長	骨・軟部腫瘍外科	月・木
	高田 剛 人工関節センター	医師	膝関節外科、人工関節	火・金
	力田 高德	医師	脊椎外科（顕微鏡視下手術）	火・金
	植木 慎一	医師	整形外科全般	水
	吉岡 紘輝	医師	整形外科全般	火・金
	小田 祥大	医師	整形外科全般	火
	上妻 陽介	医師	整形外科全般	木
泌尿器科	繁田 正信	科長 外科系 診療部長 がんセンター ・がん診療部長	泌尿器腹腔鏡手術（腎、副腎、腎盂形成術、前立腺） 泌尿器癌、副腎腫瘍、尿路先天奇形	月・木
	甲田 俊太郎	医長	泌尿器科一般	火・木
	福岡 憲一郎	医師	泌尿器科一般	月・火
	岩根 亨輔	医師	泌尿器科一般	火・水
	坂本 勇樹	医師	泌尿器科一般	木
産婦人科	水之江 知哉	科長・ 臨床研修 センター部長	婦人科一般、周産期医学、出生前診断	月・水
	中村 紘子	医師	婦人科腫瘍学、周産期医学	水・金
	佐川 麻衣子	医師	産婦人科一般	
	上田 明子	医師	産婦人科一般	水・金
	荒木 ゆみ	医師	産婦人科一般	木
	菅 裕美子	医師	産婦人科一般	
	木山 泰之	医師	産婦人科一般	火・金
	豊田 祐里子	医師	産婦人科一般	月
	本田 奈央	非常勤医師	産婦人科一般	火・金
	三春 範夫	非常勤医師	臨床遺伝	第1・第3 火曜日（午後）

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター外来医師専門領域一覧表（2021.5.1.現在）

診療科名	医師名	役職	専門領域	外来診察日
精神科	町野 彰彦	科長 教育企画部長	うつ病、双極性障害、統合失調症、認知症、アルコール依存症、リエゾン精神医学、力動的精神医学	月・木
	長嶋 信行	医師	臨床精神医学	火・水・金
	大村 淳	医師	臨床精神医学	火・木
	瀬分 盛央	医師	臨床精神医学	月・金
	白鹿 晶子	医師	臨床精神医学	月・金
	服部 慎	医師	臨床精神医学	火・木
形成外科	植村 享裕	科長	形成外科一般	火・木（午前）
	兒島 直	医師	形成外科一般	月（午前）
	小澤 茜	医師	形成外科一般	
眼科	石田 由美	科長	眼科一般	月・火・木・金
	横田 智香	医師	眼科一般	月～木
耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	立川 隆治	科長 中央診断 センター部長 高気圧酸素 治療室長	頭頸部癌、睡眠時無呼吸症候群	月・木
	古家 裕巳	医師	頭頸部癌、音声・嚥下、耳鼻咽喉科一般	月・火・木
	大林 敦人	医師	頭頸部癌、鼻科手術、耳鼻咽喉科一般	火・水
	佐藤 祐毅	医師	耳鼻咽喉科一般	月・火
	隅田 良介	医師	耳鼻咽喉科一般	水・木
	福島 典之	非常勤医師	中耳手術	月（午後）
	西 康行	非常勤医師	頭頸部外科、耳鼻咽喉科一般、嚥下	水
小児科	世羅 康彦	科長	血液・悪性腫瘍、小児一般	月・火・金
	原 圭一	医長	先天性代謝異常疾患（新生児マススクリーニング陽性者精査含む）、小児内分泌疾患、夜尿症、小児科一般	月・木・金
	西岡 軌史	医師	小児一般、新生児、小児アレルギー疾患	月・水・木
	古森 遼太	医師	小児一般	火・水・金
	柴沼 栄希	医師	小児一般	月・木
	大崎 薫	医師	小児一般	水・金
	鈴木 伸	医師	小児一般	火・木
	宮河 真一郎	非常勤医師	内分泌疾患（小児糖尿病、成長障害、甲状腺、副腎疾患、思春期早発症など）、肥満、骨疾患、夜尿症、血液・悪性腫瘍、神経、新生児、小児科一般	木
	岡嶋 宏易	非常勤医師	小児アレルギー疾患	金

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター外来医師専門領域一覧表（2021.5.1.現在）

小児外科	鬼武 美幸	非常勤医師	小児外科一般、小児泌尿器科	木
診療科名	医師名	役職	専門領域	外来診察日
皮膚科	中村 吏江	科長	皮膚科一般、乾癬、アトピー性皮膚炎、脱毛症	月・火・木・金
	坂本 拓海	医師	皮膚外一般	火・水・木
	豊島 芳江	医師	皮膚科一般	月・水・金
	立野 加於理	非常勤医師	皮膚科一般	水（午前）
歯科・ 歯科口腔外科	奥村 俊哉	医師	顎顔面外傷、口腔外科一般、口腔支持療法、 顎骨骨髓炎	月～金
	久保蘭 和美	医師	口腔外科一般	月～金
	田中 浩二	非常勤医師	口腔外科一般	火・水・金
病理診断科	谷山 清己	名誉院長	病理診断	病理外来 水・金（要予約）
ペインク リニック	讃岐 美智義	中央手術部長 麻酔科科長	ペインクリニック、麻酔一般、集中治療、周術期管理	月
救命救急 センター	岩崎 泰昌	救命救急 センター部長 科長	救急診療一般、集中治療、中毒、熱傷、環境障害	
	高田 祐衣	医師	救急診療一般	
総合診療科	岸川 暢介	非常勤医師	総合内科	月（午前）
	大森 慶太郎	非常勤医師	感染症科	火（午前）
	宮森 大輔	非常勤医師	救急医療、総合診療、内科一般	水（午前）

※上記一覧は、外来・救急外来担当医師の専門領域を掲載しております。

※診察日、診察時間の詳細は外来診療日割表にてご確認ください。

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室

TEL (0823) 22-3816 (直通) FAX (0823) 32-3070

第116回 「がんサロン」のお知らせ

内容 感染予防について

講師 感染管理認定看護師

日時 2021年 5月 7日(金)
14:00 ~ 15:00

場所 呉医療センター・中国がんセンター
外来棟 4階
地域医療研修センター第1.2

※事前申し込み不要です。
現段階では、入院患者さんの参加はご遠慮頂いております
参加者の方には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
氏名と連絡先をお尋ねします。御協力よろしくお願いします。

<お問い合わせ先>
呉医療センター・中国がんセンター
がん相談支援センター
☎ 0823-24-6358
平日 9時~16時



第28回 「乳がんサロン」のお知らせ



内容 乳癌治療のトピック

講師 乳腺外科 板垣 友子医師

日時 2021年 5月 27日(木)
14:00 ~ 15:00

場所 呉医療センター・中国がんセンター
外来棟 4階
地域医療研修センター第1・2

※事前申し込み不要です。

現段階では、入院患者さんの参加はご遠慮いただいております。
参加者の方には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
氏名と連絡先をお尋ねします。御協力よろしくお願いします。

＜お問い合わせ先＞
呉医療センター・中国がんセンター
がん相談支援センター
☎ 0823-24-6358
平日 9時～16時



5月の時間外 研修会／勉強会

【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教育企画班）
広島県呉市青山町3番1号 / TEL: 0823-22-3111 / E-MAIL: kure.hosp.go.jp



研修会名	日 時		場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外 参加	対象職種
	5月17日 (月)	18:00～19:30					
第1回 TCSA勉強会			地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 栄養管理室	栄養管理室	院内 向け	全職種
医療機器安全使用に関する研修会 「除細動器」	5月27日 (木)	17:30～18:30	11階カンファレンス室	呉医療センター・中国がんセンター ME管理室 久恒 一馬	ME管理室	院内 向け	全職種

自己研鑽で専門性を高めましょう！



〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
独立行政法人 国立病院機構
呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室
高野 弘嗣 清水 洋祐
森下 早苗 折本 陽一
片山 千雪
TEL: (0823) 22-3816